

この学校にわたしたち

2023. 3. 24

N070

今年1年間有難うございました！



先日、「ワームムーン」という言葉を耳にしました。これまで「ストロベリームーン」や「ハーベSTMーン」という呼び方は聞いたことがありましたが、「ワームムーン」という呼び方は知りませんでした。ワーム（幼虫）という言葉に少し驚きましたが、アメリカの先住民が、農業や漁業、狩猟の目安として季節を把握するために、各月に見られる満月に名前をつけたそうで、納得がきました。ちなみに4月はピンクムーンというそうでアメリカではこの時期山や丘が芝桜でピンク一面になることからついたそうです。今年は桜の開花が早まる予報が出されています。日本では2月はじめに「啓蟄」と呼ばれ、土の中の虫たちが活動を始める時期とされています。気温も少しずつ上昇し、本格的に虫たちも活動を始めていることでしょう。また、まもなく、白山町のいたるところの桜の花が満開となって咲き誇ることでしょう。学校では今日、1年間の学習を締めくくる修了式を行いました。1年前のあどけない表情と比べ、すべての児童が心も体も大きく成長し、1年間頑張ったという自信と次の学年に向けた決意を感じました。明日から春休みとなりますが、病気や事故に気をつけ、ゆっくりと休んでまた、4月6日に満開の桜のもと、満開の笑顔とともに新しい1年を出発していきたいと思いません。今年1年間、ご理解・ご協力を有難うございました。

離任式～お体に気をつけて…

6年生が卒業して寂しくなった学校ですが、今日は修了式に続き、離任式を行い、令和4年度末人事でこの学校を去ることになった教職員を伝えました。正式には4月1日が発表となるため、転出先についてはお伝えできませんが、子どもたちとお別れの機会とするために本日、式を行いました。担任や教科を担当してくれた先生、様々なところでお世話になった保健室の先生とお別れには挨拶を聞きながら涙を浮かべる児童もいて寂しい別れの会となりました。

